

混成才三聯隊行動記録

昭和十九年七月二十五日左記現地復員部隊及各隊転属人員等を以てラバウルに於て編成する

才三十八師団衛生隊 (現地復員)

歩兵才二百二十八聯隊の一部

歩兵才二百二十九聯隊の一部

歩兵才二百三十聯隊の一部

其の他現地復員の船舶部隊の一部

才三次ビスマル
ク戦

一九、七、二五

一九、一〇、三一

一、聯隊は東地区隊長佐々木少將の指揮下に入り「カ小地区」隊を編成し「北山」「西祭」「子山」に位置しガバンガ河「マタネ川」に亘る間に上陸する敵を撃滅する任務を以て陣地構築訓練自活等に任ず

「カ小地区」隊

戦死

二

戦病死

一七

九三

0098

才四次ビス マルク戦 一九一一、一 二〇、四、一	
一、聯隊は前任務を続行す カ小地区隊 聯隊長 大佐 遠 藤 健 治 混成才三聯隊（才三大隊欠）約一九〇〇名 現地復員せる照空才三大隊才一中隊は聯隊に編合す （昭二〇、四、一一） 混成才五聯隊才一大隊長 倉田猪平以下約六〇〇名	聯隊長 中佐 遠 藤 健 治 混成才三聯隊（才三大隊欠）約一八〇〇名 混成才五聯隊才一大隊長大尉 倉田猪平以下約六〇〇名、照空才三大隊才一中隊長 国柄隼男以下約七四名 輜重兵才三十八聯隊才四中隊一小隊長少尉中村孝司 二、才三大隊は師団豫備隊長の指揮下に入りカタカタイに位置し陣地構築訓練目活等作戦を準備す 大隊長 大尉 稻 葉 喜 一 以下約五五〇名
戦死 一一 戦病傷死 二七	九四

	ニ、才三大隊は前任務を続行す 大隊長 少佐 稻葉喜一 以下約五五〇名	
才五次 ビスマルク戦 二〇、四一五 二〇、八一五	一、聯隊は前任務を続行す カ小地区隊 聯隊長 大佐 遠藤 健治 混成才三聯隊（才三大隊欠） 約一九〇〇名 混成才五聯隊才一大隊長少佐 倉田猪平以下約六〇〇名 沼才一海龍隊海軍 大島兵曹長以下九名 二、才三大隊は前任務を続行す 大隊長 少佐 稻葉喜一 以下約五五〇名	戦病死一五
ブンゲン附近 の警備及戦斗 一九、七二五 二〇、八一五	聯隊集成の兒玉中尉の指揮を以て歩兵才二百二十九聯隊 才一大隊長成瀬少佐の指揮に入り師団直轄となりワイド 湾の要衝ブンゲン附近に位置し敵の撃滅を以て任務とす 昭和二十年三月下旬より来攻せる濠洲軍一ヶ旅団を基幹 とする敵と交戦之に一大痛撃（死体約八〇〇）を加へ完	戦死 四九 戦病死 九

全に敵の前進を阻止せるも我方も其の大部分は玉碎せり

隊長 中尉 兒玉清三 以下約一六〇名

九六

0101